

第14回 中部乳がん会議

～ Final Announcement ～

日時：2018年2月3日（土）15:00～2月4日（日）12:00
場所：あいち健康プラザ 「健康科学館」2階 会議室5
愛知県知多郡東浦町大字森岡字源吾山1番地の1
Phone : 0562-82-0211 FAX : 0562-82-0239
Site URL : <http://www.ahv.pref.aichi.jp/>
参加費用：1,000円（食費・宿泊費用込み）

【特別講演】

「臨床医が研究をするということ」

座長 名古屋市立大学 遠山 竜也 先生
演者 聖路加国際病院 林 直輝 先生

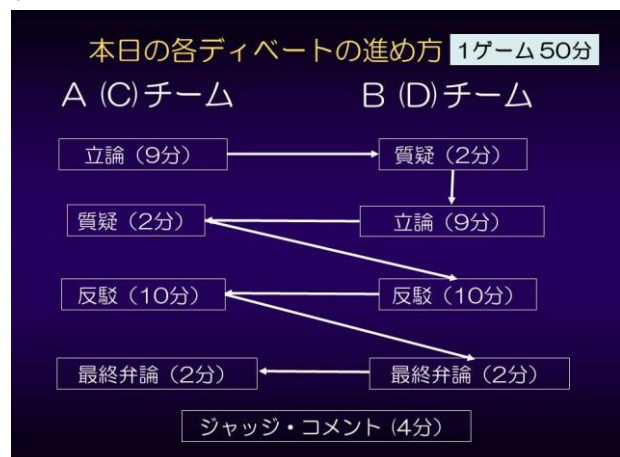
【Debate・臨床試験案提示】

名古屋市立大学 遠山 竜也 先生
愛知県がんセンター中央病院 澤木 正孝 先生
愛知県がんセンター中央病院 安藤 正志 先生
聖隷浜松病院 小泉 圭 先生

【Debate・臨床試験案提示について】

A～Dの4チームに分かれ、各1回行います。

第1部	A vs B
第2部	C vs D



- 症例は後述する2つになります。
- **班分けはチェックインの際に発表致します。**
- パワーポイントの発表用スライドの作成をお願い致しますので、パソコンをご持参下さい。
- 提供するものはインターネット環境のみになりますので、資料等はご自身でご準備ください。
- インターネット環境は、指定部屋にご用意いたしますモバイル WiFi ルータによる無線 LAN、もしくはホテルの無線 LAN への接続をご利用ください。
- 勝敗は会場からの挙手で決定致します。
- 第5回～13回のディベート・臨床試験立案のテーマ及び使用スライドを、がん情報局のホームページに up してありますのでご参考にしてください。

【 日程 】

【2月3日】

◎ 健康科学館 2階 会議室 5 に集合

15:00 -15:10 開会の辞 浜松オンコロジーセンター 渡辺 亨 先生
愛知県がんセンター中央病院 岩田 広治 先生

【第1部 特別講演】

15:10 -16:00

「臨床医が研究をするということ」

座長 名古屋市立大学 遠山 竜也 先生
演者 聖隷国際病院 林 直輝 先生

【第2部 Debate・臨床試験案提示】16:10～17:00

- ① 臨床試験に関するレクチャー 愛知県がんセンター中央病院 安藤 正志 先生
② ディベートに関するレクチャー 愛知県がんセンター中央病院 澤木 正孝 先生

◎ 健康宿泊館 4階 和室（いきがい・ふれあい・すこやか3室合体利用）

【第2部 Debate・臨床試験案提示 準備、食事】17:30～21:00

※ 食事、Debate・臨床試験案提示 意見取りまとめ作業（ご持参できる方はパソコンをご準備下さい）

【2月4日】

◎ 健康科学館 3階 知多亭（食券はございません、直接お越しになり、お部屋番号をお伝えください）

7:00～ 朝食バイキング

※ 食事の後、チェックアウトをしてから会議室5にお集まり下さい。

◎ 健康科学館 2階 会議室 5 「Debate・臨床試験案提示」8:10～

【第1部】 司会進行 愛知県がんセンター中央病院 澤木 正孝 先生
愛知県がんセンター中央病院 安藤 正志 先生

8:20 - 9:10 症例1 A vs. B

9:10 -10:00 臨床試験案提示（各グループ発表10分x2，全員でディスカッション30分）

10:00 -10:10 休憩

【第2部】 司会進行 名古屋市立大学 遠山 竜也 先生
聖隷浜松病院 小泉 圭 先生

10:10 -11:00 症例2 C vs. D

11:00 -11:50 臨床試験案提示（各グループ発表10分x2，全員でディスカッション30分）

11:50 -12:00 総括・閉会の挨拶 浜松オンコロジーセンター 渡辺 亨 先生
愛知県がんセンター中央病院 岩田 広治 先生

12:00 - 解散

【 Debate・臨床試験用症例 】

症例 1

症例 56歳 閉経後 女性

右乳癌 T2N0M0 Stage II A に対して Bt+SN を施行。

SN は術中陽性(マクロ転移で 3/3)であったため腋窩郭清を施行。

病理結果は、浸潤性小葉癌 ER100%, PgR100%, HER2 : 0,

Ki67:7%, HG1, 浸潤径 5.5cm n=3/14。断端陰性

術後治療として

A:内分泌療法のみを勧める

B:化学療法→内分泌療法を勧める

【 Debate・臨床試験用症例 】

症例 2

症例 35歳 閉経前 女性

左乳癌 T3N1M1 StageIV 針生検の診断は 浸潤性乳管癌

ER80%, PgR40%, HER2:1+, Ki67:25%, HG2,

遠隔転移は胸骨転移のみで自覚症状はない。

1 次治療として LH-RH アゴニスト+タモキシフェンを施行。

15 か月後、腫瘍マーカーの上昇で全身検査をすると骨転移の増悪

(骨シンチで椎体に数か所集積) と多発肺転移 (1cm の腫瘍が両肺に2病変ずつ) を認めた。いずれの病変も自覚症状はない。

ランマークの投与を開始するとともに

2 次治療として

A : LH-RH アゴニスト+アロマターゼ阻害剤を勧める

B : LH-RH アゴニスト+フルベストラント+パルボシクリブを勧める

交通のご案内

公共交通機関をご利用の場合

- JR 名古屋駅から東海道本線 JR 大府駅まで約 13 分
- 大府駅からは西口から 1 時間に 1 本のバスにて 12 分、タクシーで約 10 分 1,400 円位

お車をご利用の場合

- 名古屋の中心部から名古屋高速道路、知多半島道路を通過して、約 30 分（大府東海 IC から約 10 分）



- お車をご利用の先生方におかれましては、防犯上あいち健康プラザの宿泊棟正面の駐車場をご利用下さいますようお願い申し上げます。

宿泊のご案内

- 1 泊 2 日の勉強会となりますので、夕食、宿泊、朝食は、がん情報局にて手配致します。
- なお、誠に勝手ながら部屋数の関係でツインルームとシングルルームが混在しますが、あらかじめご了承ください。
- お風呂は大浴場の閉館が 22 時となります。それ以降はお部屋のお風呂をご利用下さい。

がん情報局 担当者へのご連絡

- 森 玄 TEL 090-8580-0950 mail: morigen@ganjoho.org
〒430-0929 静岡県浜松市中区中央三丁目 6 番 13 号 浜松オンコロジーセンタービル 2 階